



## 6月1日「つながりS(ステージ)始めの会」校長先生のお話

であいのステージが終わり、つながりのステージが始まります。であいのステージの目標は、「あいさつ」「聞く」「なかよく」でした。その中の「あいさつ」について、生活委員会からお話がありましたが、私も、みんなよくできたな、目標をもってよくがんばったなと感じ、うれしく思います。朝、「おはようございます」と校門や昇降口で、昼間「こんにちは」と廊下であいさつする人は、去年よりもまた増えたと思います。委員会の皆さんが校門で、教室を回ってあいさつするリーダーとしての取組も、素晴らしいと思いました。



いいであいができた袋井北小ですので、この調子で、つながりがいっぱいできることを期待しています。では、そうなるためには、どんなことが大切でしょうか。先週行われた観音山自然教室では、6年生のみなさんがよくがんばって、協働や「友だちをもっともっと笑顔にしよう」の素晴らしい姿がいっぱい生まれました。その素晴らしい姿にヒントがあると思いますので、紹介します。

自然教室の目的の一つ目は、「仲間(絆)づくり」でした。1日目の山頂登山は、途中から雨が降り出すたいへんな天気になり、途中で脚を痛める子や少し遅れ気味になる子もいましたが、「がんばってね」、「ゆっくり歩いていいよ」、「大丈夫だよ」などとたくさんの励ましの声かけられました。集団全体にも「もう少しゆっくり行って」、「ちょっと止まってください」などと呼びかける人もいました。そして、全員が最後まで歩くことができました。たいへんそうでもがんばっている人に「よくがんばったね」など讃える人もいました。このように、みんなで「励まし合う」ことは、「みんなの笑顔」やがんばる力を生むと思いました。



夜は、ときどき小雨が降る中、ナイトウォークラリーに出かけました。5、6人のグループで、暗い山の中を懐中電灯で照らし、いくつかのポイントを通過しながら歩くのです。怖い雰囲気の中、仲間で声を掛け合い、元気が出るようになっていました。これも「励まし合い」です。歩いている途中で体調が悪くなった子が出たグループがありました。さて、グループの子たちはどうしたでしょうか。相談して、その場に残る子、チェックポイントに報告に行く子と役割を分け、行動したのです。道に迷ったグループもありました。そのグループも、歩いた道を振り返りながら、近くのチェックポイントを探して先生のところに行き、その後の行動を考えていました。トラブルが起こっても、みんなが笑顔で活動を終えることができたのは、授業のときと同じ「学び合い」でいい考えを生み出したからだと思います。

二日間、たくさんのつどいがありました。これらは、すべて係になった子どもたちが、事前に言うことなど相談し、しっかりと役割を果たしました。先生の出番はありませんでした。夕べのつどいで、観音山のおじさんから宿題が出

ました。袋井北小の校章に込められている意味を、朝のつどいで発表してもらおうということです。そこで、室長のみなさんが3つの魂に込められていると思うことを話し合い、朝のつどいで、それぞれが考えたことを立派に発表することができました。ここにも「学び合い」が発揮されています。

二つ目の目標は「集団行動」です。この写真は、を聞いている姿です。黙って聞くだけでなく、話す人の方に体を向ける、目を向ける、そしてうなずきながら聞く、話をした人に拍手を送るなど、全員がしっかりできることに、観音山のおじさんたちが感動していました。この写真は部屋の外に並べられている上靴です。ひとつも乱れている靴はありません。これは、帰る前の掃除の様子です。持ってきたティッシュペーパーでドアのレールのところを拭く子もいました。立派な見つけ掃除です。全員が素早く整然と行動したので、時間にゆとりが生まれました。そこで、予定にはなかった林道歩きや、2回目の集合写真などのおまけの活動も生まれました。おじさんたちも、こんなに素晴らしい子たちだから、何か活動をプレゼントしたいという気持ちになってくれました。そして、互いのよさを「認め合っている、いい関係が集団の力になっている」と思います。

もっともよさがいっぱいありましたが、時間がきたのでこのくらいにします。みなさん、友だちをもっともって笑顔にする、6年生の見事なつながりが分かったと思います。つながりをつくるキーワードは、「励まし合い」「学び合い」「認め合い」、そして「ルールや時間を守った集団行動」「一生懸命」「思いやり」などだと思います。詳しいことは、学級で先生と一緒に考えてください。

5年生のみなさんは7月に観音山に行きます。今年は、6年生という素晴らしいお手本が学校の中にあります。いろいろとお話を聞いて準備して、袋井北小は6年生だけでなく5年生もすばらしいと言われることを期待しています。

つながりのステージでは、命を守ることに関連する目標もあります。1年生は入学式で、「道路で飛び出しをしない」という約束をしました。覚えていますね。このことは、ともえっ子みんなを守ってほしいと思います。この写真は、北門から登校してくるグループの写真です。学校の北側の道路はとても狭い道路なので心配していますが、朝、校門で見ていると、この写真のように、緑や白の線の中を、整然と歩いているグループがたくさんあり、安心します。でも、中には、線からはみ出している人も見かけます。そういうとき、こわいなどときどきします。全員が登校班のリーダーの言うことを聞いて、安全な登校をしてほしいと思います。



### 【「命を守る」ことを目標に】

先日、外部や地域の皆様をお迎えして、感染症対策を実施しながら、「交通安全リーダーと語る会」を実施しました。6年生全員と全職員が参加し、全体会をリモートで行ったのち、地区ごとに通学路の危険な場所、登校時に困っていることなどについて、意見を出し合い、対応策、解決策を話し合いました。通学路の危険箇所について改めて確認することができ、有意義な話し合いとなりました。

また、学校近くの用水路で遊んでいたりと、風で飛ばされた帽子を取りに道路へ出たりといった心配な子供の姿が報告されています。生徒指導主任を中心に、全校に向けて指導をしました。御家庭でも、命を守るためにも交通安全ルールを守り、危険な行動はとらないといった点を確認していただくようお願いいたします。